

報道発表資料
平成 22 年 1 月 4 日
気 象 庁

2009 年（平成 21 年）の日本の天候

2009 年（平成 21 年）の日本の天候の特徴：

○年平均気温は全国的に高かった

北日本から西日本にかけては年前半に高温となることが多く、沖縄・奄美では 7 月から 9 月にかけて高温が続いたことから、年平均気温も高くなった。

○日本海側の降雪量は少なかった

1、2 月と暖かかったことから、日本海側の地方の降雪量は少なかった。

○4、5、6 月は東日本・日本海側、西日本で降水量少なかった

4 月は高気圧に覆われて晴れの日が多く、5、6 月と低気圧や前線の影響が小さく、東日本・日本海側や西日本では降水量がかなり少なかった。特に西日本では農業用水、工業用水の取水制限などの措置がとられた。

○北日本から西日本にかけて、7、8、11 月に日照時間が少なかった

北日本から西日本にかけて 7、8、11 月に日照時間が少なかった。特に 7 月は記録的に少なく、農作物の生育などに影響し、中でも北日本では、北海道を中心に、低温・多雨も重なり、影響が大きかった。

○7、8 月に各地で大雨

7 月から 8 月前半にかけ、北日本では低気圧が発達しながら頻繁に通過し大雨となった。7 月後半には梅雨前線の活動が活発となり、西日本を中心に各地で大雨となった。特に、7 月 19 日から 26 日にかけては、中国地方から九州北部地方にかけ記録的な大雨となり、浸水害や土砂災害に見舞われ、「平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨」と命名された。また、8 月 8 日から 11 日にかけて、台風第 9 号が日本の南海上を東進し、日本列島に暖かく湿った空気をもたらし、東日本から西日本にかけ記録的な大雨となった。

○梅雨入りは本州で早く、梅雨明けは全国的に遅かった

梅雨入りは、沖縄地方から九州南部にかけては遅く、九州北部地方から東北地方にかけては早かった。梅雨明けは、太平洋高気圧の日本列島付近への張り出しが弱く、このため、多くの地方で梅雨明けが遅くなったほか、梅雨明けが特定できなかった地方もあった。

○2 年ぶりに台風上陸も、発生数は少なかった

10 月 8 日には 2007 年 9 月以来 2 年ぶりに台風第 18 号が上陸し、東日本から北日本を縦断、各地で暴風や大雨となった。発生数は 22 個で平年（26.7 個）を下回った。接近数は 8 個と平年（10.8 個）を下回った。

※「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の階級は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が 10 個ずつになる）ように決めている。また、値が 1971～2000 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表現する。

1 概況

年初は寒気が南下し気温も低かったが、その後は1月は北日本や東日本を中心に、2月は全国的に気温が高かった。日本海側の地方の降雪量は少なく、特に北・東日本日本海側で顕著だった。冬型の気圧配置が続かず、低気圧がしばしば本州付近を通過したことから、北・東日本太平洋側や西日本でも平年に比べ曇りや雨または雪となることが多く、北日本から西日本にかけては東日本日本海側を除き、冬の降水量も多くなった。一方、沖縄・奄美では、寒気や低気圧の影響がなく、晴れの日が多く、少雨・多照となった。

春には、北日本から西日本かけ、時折大陸から強い寒気が南下して低温となるなど、気温の変動が大きかったものの、3か月を平均すると高温となった。3月は低気圧と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わったが、4月には高気圧に覆われて晴れの日が多く日照時間は多くなった。5月も低気圧の影響を受けにくく、降水量は少なく、日照時間も多かった。沖縄・奄美では、3月、4月には気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、5月に入ると、前半中心に高気圧に覆われ、晴れの日が多く、梅雨入りが平年より遅くなった。

夏は、6月には、平年より早く梅雨入りしたものの、梅雨前線が本州から離れた南海上に停滞することが多く、東日本や西日本では平年並か平年を上回る日照時間となったが、7月から8月前半にかけ、低気圧や梅雨前線、台風第9号の影響で、北日本から西日本にかけて日照時間が少なく、また、各地で大雨となり、梅雨明けが遅れた。北日本では、6月も低気圧や気圧の谷の影響で日照時間が少なかった。8月後半には天気は概ね数日の周期で変わるようになり、東・西日本では移動性高気圧に覆われ、晴れの日が多くなった。沖縄・奄美では、6月は太平洋高気圧の張り出しが弱く、低温となったが、7月以降は太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が続いた。

秋は、9月には全国的に高気圧に覆われ、晴れの日が多く、日照時間が多く、降水量が全国的にかなり少なく、東・西日本を中心に記録的な少雨となった。10月には、台風第18号がおよそ2年ぶりに本州に上陸し、広い範囲で暴風や大雨となった。11月になると、低気圧や前線が日本列島付近をしばしば通り、その影響で北・東日本日本海側を除き降水量は多かった。9月には少雨、10月、11月には多雨と対照的であった。気温は、北日本から西日本にかけては、時々寒気が流れ込み、変動が大きかったが、沖縄・奄美では、9月から10月上旬までは顕著な高温が続いた。

気温の変動の大きい状況は12月も続き、上旬はほぼ全国的に高かったものの、月半ばから強い寒気が日本付近に南下し、日本海側では雪が降り続き、12月としては2005年以来4年ぶりの大雪となった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

年平均気温は、全国的に高く、特に沖縄・奄美ではかなり高かった。

(2) 降水量

年降水量は、北日本太平洋側でかなり多かった。根室（北海道）では、年降水量の最大値を更新した。一方、西日本太平洋側および沖縄・奄美では少なく、北日本日本海側、東日本および西日本日本海側では平年並だった。

(3) 日照時間

年間日照時間は、北日本、東日本および西日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美で

は多く、西表島（沖縄県）では、年間日照時間の最大値を更新した。西日本太平洋側では平年並だった。

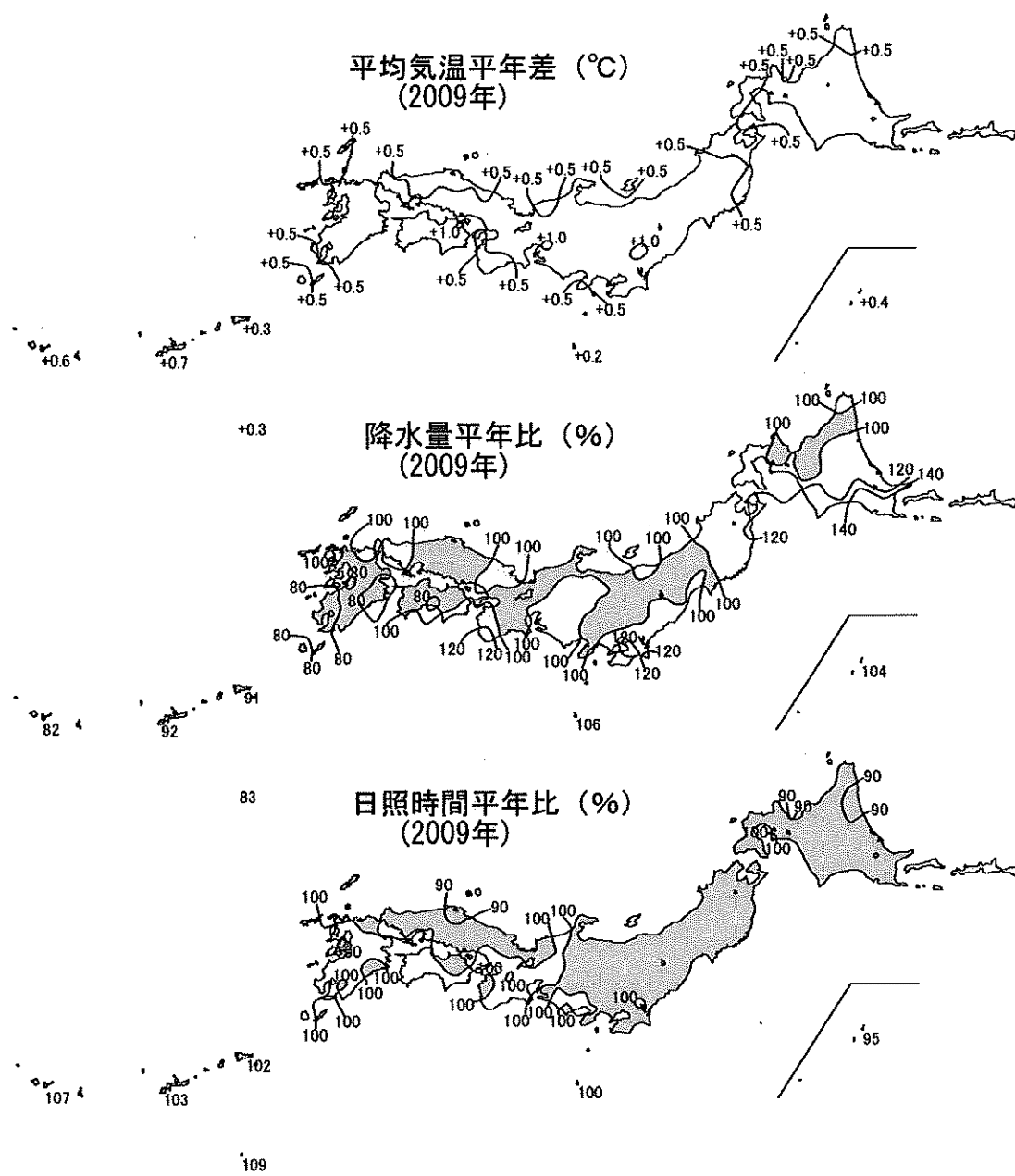
地域平均平年差（比）と階級（2009 年）

	気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 ％（階級）	日照時間 平年比 ％（階級）		気温 平年差 ℃（階級）	降水量 平年比 ％（階級）	日照時間 平年比 ％（階級）
北日本	0.6 (+)	108 (+) 日 100 (0) 太 116 (+)*	94 (-) 日 93 (-) 太 94 (-)	北海道	0.6 (+)	111 (+) 日 101 (0) オ 109 (+) 太 125 (+)*	94 (-) 日 93 (-) オ 90 (-)* 太 96 (-)
				東北	0.6 (+)	105 (+) 日 101 (0) 太 107 (+)	94 (-) 日 95 (-) 太 94 (-)
東日本	0.7 (+)	102 (0) 日 95 (0) 太 103 (0)	98 (-) 日 97 (-) 太 98 (-)	関東甲信	0.7 (+)	105 (0)	96 (-)
				北陸	0.6 (+)	95 (0)	97 (-)
				東海	0.7 (+)	101 (0)	101 (0)
西日本	0.6 (+)	93 (-) 日 95 (0) 太 92 (-)	99 (0) 日 97 (-) 太 101 (0)	近畿	0.5 (+)	101 (0) 日 101 (0) 太 102 (0)	99 (0) 日 95 (-) 太 101 (0)
				中国	0.5 (+)	94 (0) 陰 93 (0) 陽 95 (0)	94 (-) 陰 91 (-) 陽 99 (0)
				四国	0.7 (+)	95 (0)	101 (0)
				九州北部	0.7 (+)	94 (0)	100 (0)
				九州南部	0.6 (+)*	82 (-)	101 (0)
				本 奄美	0.6 (+)	本 79 (-) 奄 95 (0)	本 101 (0) 奄 103 (+)
沖縄・奄美	0.5 (+)*	90 (-)	105 (+)	沖縄	0.5 (+)*	88 (-)	105 (+)

階級表示 (-):低い(少ない) (0):平年並 (+):高い(多い) 地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
(*)はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

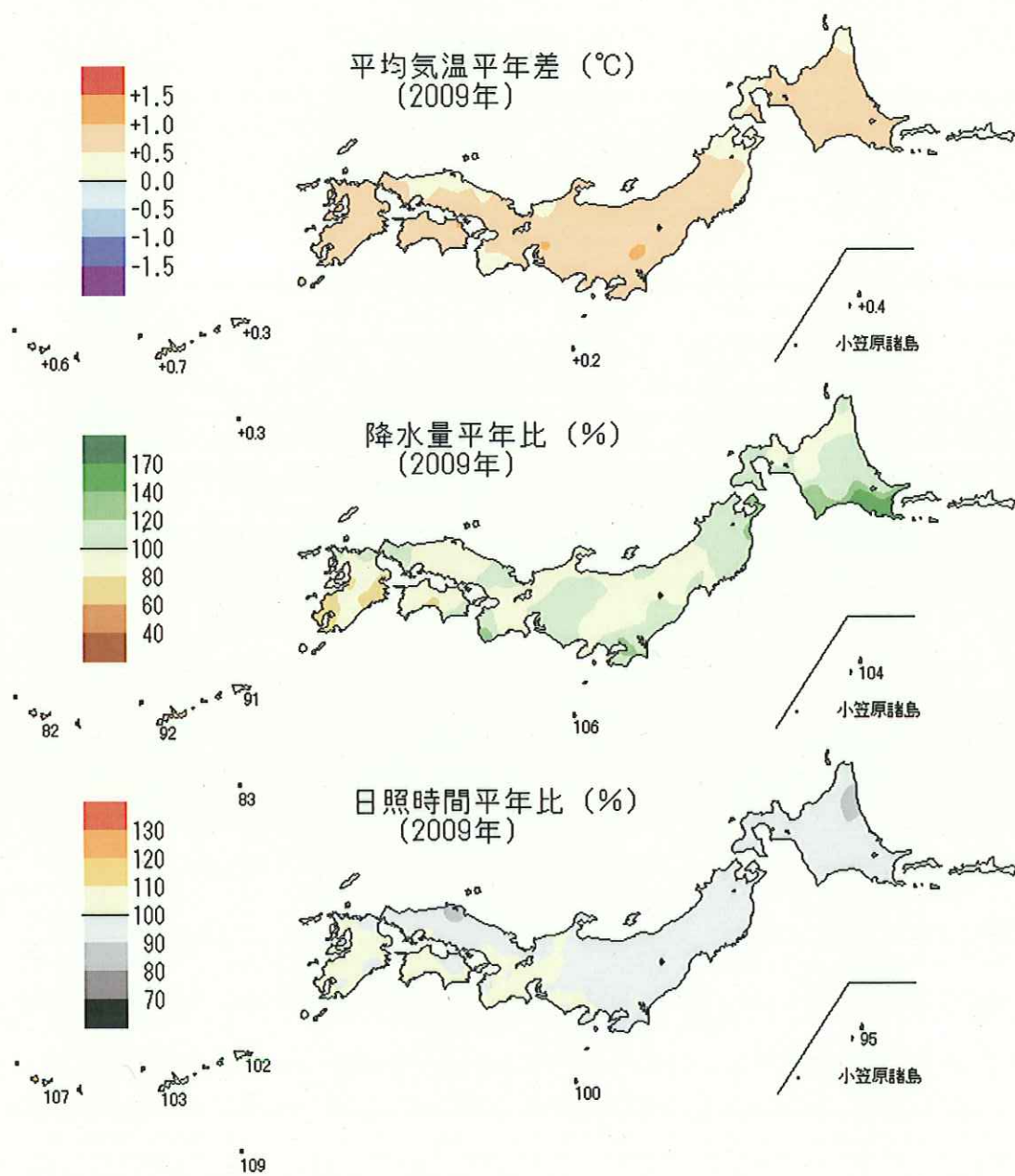
(注)・基礎となるデータは全国の気象台・測候所等での観測値で、観測所数は 154 地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている 107 地点が対象である。
・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1971～2000 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。

平年差（比）図（2009 年）（等値線図）

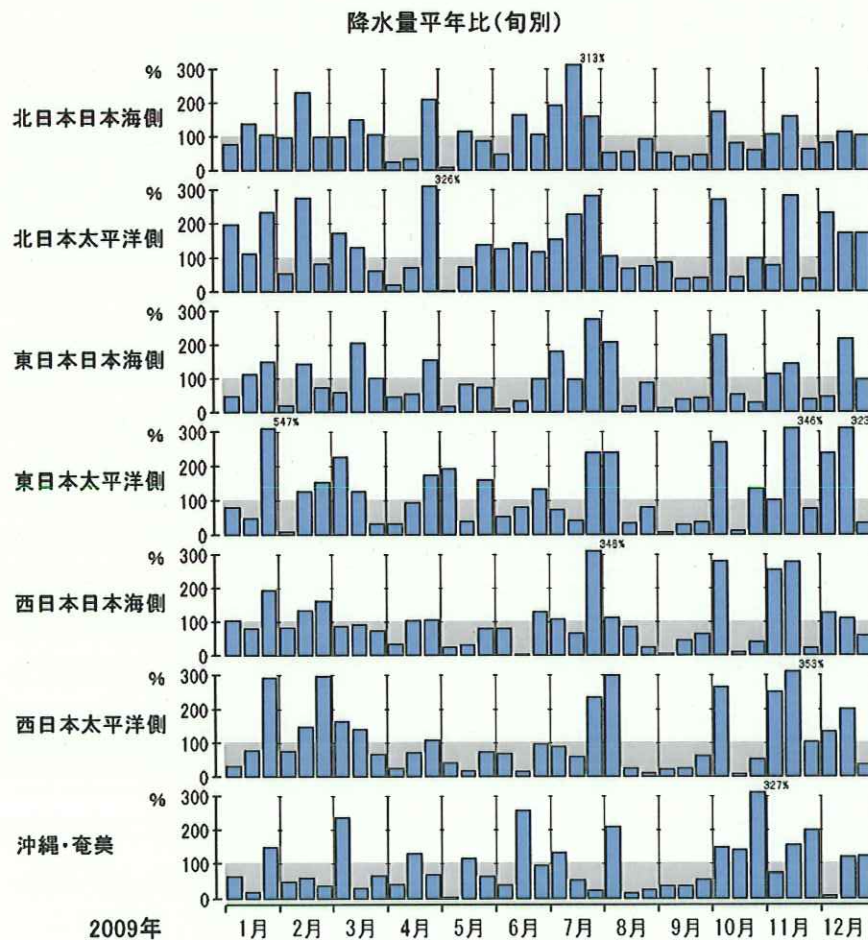
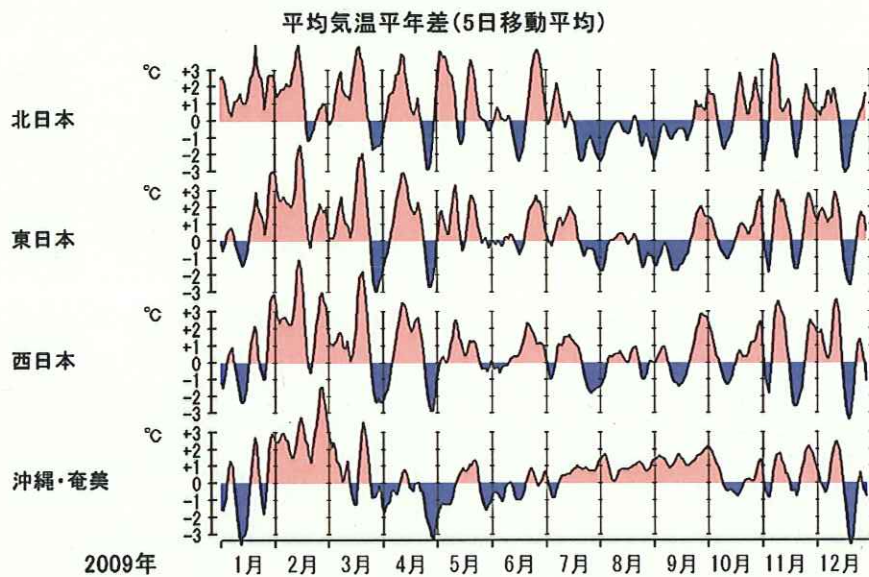


注) 陰影の部分は、平年値より低い（少ない）地域を示す。

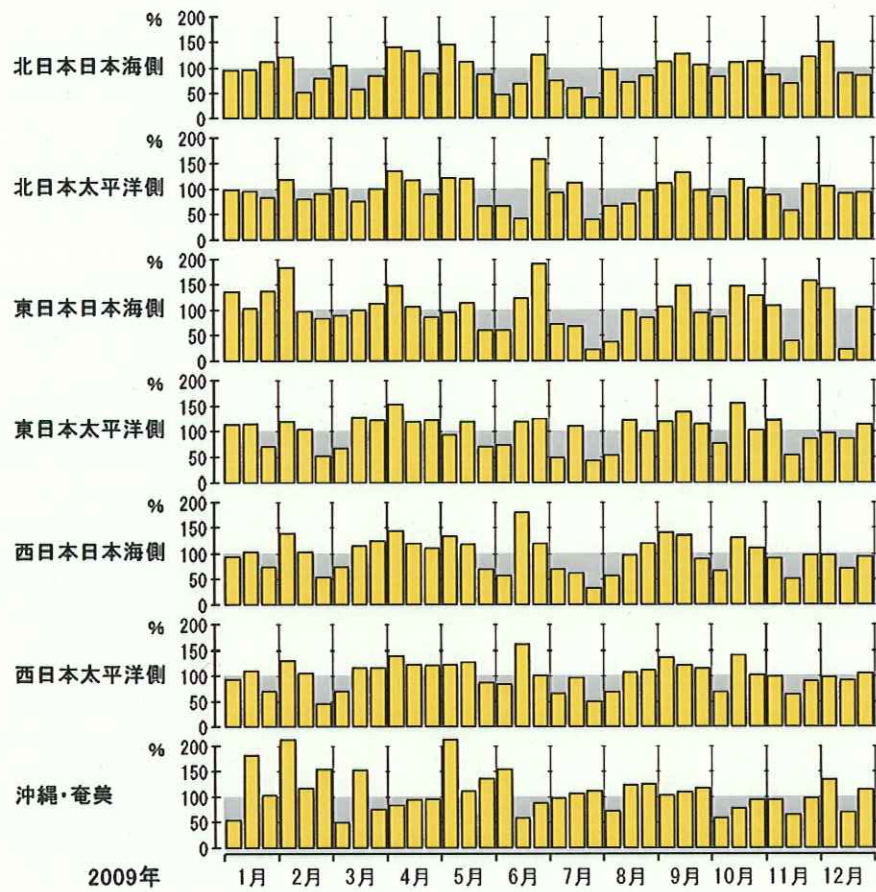
平年差（比）図（2009年）



地域平均平年差（比）の経過



日照時間平年比(旬別)



観測史上1位の値（月、3か月、年別値）の更新地点数

- ・値は1位を更新した地点数でタイ記録は含めない、タイ記録がある場合には「値/1」として横に併記した
- ・地域は更新およびタイ記録の地点数の合計が5以上のとき記載した

	平均気温		降水量		日照時間		降雪の深さ	最深積雪
	最高	最低	最大	最小	最大	最小	最大	最大
1月	1、1タイ	0	4	0	0	0	0	0
2月	12、4タイ 東・西日本 沖縄・奄美	0	0	0	1	0	5 北海道	0
冬	5 北・東日本	0	0	4	5 東日本 沖縄・奄美	0	1	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	0	1	7 東・西日本	0	0	0
5月	1、2タイ	0	0	10 北・西日本	4	0		
春	1タイ	0	0	0	1	0		
6月	0	0	1	0	0	0		
7月	0	0	10 北・西日本	0	0	11 北～西日本		
8月	0	0	0	0	0	0		
夏	0	0	1	0	0	4		
9月	7 沖縄・奄美	0	0	19、1タイ 全国	0	0		
10月	0	0	0	0	0	1		
11月	0	0	8 西日本	0	0	1	0	0
秋	1タイ	0	0	0	0	0		
12月	0	0	2	0	0	0	1	1
年 (2009年)	0	0	1	0	1	0		

3 季節別の天候経過

冬（2008年12月～2009年2月）：

○全国高温、北・東日本、沖縄・奄美で顕著

○東日本日本海側で顕著な多照

○沖縄・奄美で顕著な少雨・多照

○日本海側の地方は少雪、特に北・東日本日本海側で顕著

12月末から1月前半は、大陸からの寒気が南下し、冬型の気圧配置となる日が多く、西日本以西を中心に寒気の影響を受け、西日本日本海側では雪や雨の日が多かった。しかし、その後は、冬型の気圧配置は弱く、概ね数日の周期で高気圧と低気圧が本州付近を通過した。気温は全国的に高く経過し、日本海側の地方の降雪量は少なく、特に、北・東日本日本海側ではかなり少なかった。また、東日本日本海側では平年に比べ晴れの日が多かったが、低気圧の通過時に天気が崩れることが多く、北日本、東日本太平洋側、西日本では降水量が多くなった。沖縄・奄美では、1月上旬を除き、寒気や低気圧の影響を受けにくく、晴れの日が多かった。このため、顕著な少雨・多照となった。

平均気温は、全国的に高く、特に北・東日本、沖縄・奄美で顕著であった。降水量は東日本日本海側、沖縄・奄美で少なく、そのほかの地方では多かった。日照時間は北日本で少なく、東日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多かった。

春（3～5月）：

○気温の変動が大きかったが、北・東・西日本では高温

○西日本で顕著な少雨

○沖縄・奄美の梅雨入り遅い

北日本から西日本にかけ、3月下旬から4月初めと4月下旬には大陸から強い寒気が南下して低温、その他の時期は高温と、気温の変動が大きかったものの、3か月を平均すると高温となった。3月は低気圧と高気圧が交互に通る、天気は概ね数日の周期で変わったが、4月は高気圧に覆われて晴れの日が多く日照時間は多くなった。5月も低気圧の影響を受けにくく、降水量は少なく、日照時間も多かった。東日本日本海側や西日本では降水量が少なく、特に5月にはかなり少なかった。沖縄・奄美では、3月、4月には気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、5月に入ると、前半中心に高気圧に覆われ、晴れの日が多く、梅雨入りが平年より遅くなった。

平均気温は、沖縄・奄美で平年並であったほかは高く、北・東日本で顕著だった。降水量は北・東日本太平洋側で平年並であったほかは少なく、特に西日本で顕著だった。日照時間は北日本太平洋側、東日本日本海側で平年並のほかは多く、特に西日本太平洋側で顕著だった。

夏（6～8月）：

○北日本から西日本にかけて寡照

○「平成21年7月中国・九州北部豪雨」など、各地で大雨

○北日本と西日本日本海側で多雨

○沖縄・奄美の高温

北日本から西日本にかけては、日照時間が少なかった。6月は、平年より早く梅雨入りしたものの、梅雨前線は本州から離れた南海上に停滞することが多く、東日本や西日本では平年並か平年を上回る日照時間となったが、7月から8月前半にかけ、低気圧や梅雨前線、湿った気流や台風第9号の影響で、北日本から西日本にかけては日照時間が少なく、また、各地で大雨となった。北日本では、6月も低気圧や気圧の谷の影響で日照時間が少なく、北日本日本海側では1946年の統計開始以来最も夏の日照時間が少なくなった。太平洋高気圧の日本列島付近への張り出しが弱く、多くの地方で梅雨明けが遅くなったほか、日本海側の地方などで、梅雨明けが特定できな

った。8 月後半には天気は概ね数日の周期で変わるようになり、東・西日本では移動性高気圧に覆われ、晴れの日が多かった。北日本から西日本にかけての気温は、7 月下旬から 8 月初めにかけてなど低い時期があったものの、6 月下旬から 7 月前半にかけては高く、夏平均では平年並となった。沖縄・奄美では、6 月には太平洋高気圧の張り出しが弱く、低温となったが、7 月以降は太平洋高気圧に覆われ晴れて暑い日が続いた。

台風の発生は 9 個（平年 11.2 個）、日本に上陸した台風はなく（平年 1.5 個）、日本に接近した台風は 3 個（平年 5.8 個）とそれぞれ平年を下回った。

平均気温は、沖縄・奄美で高く、そのほかは平年並であった。降水量は、北日本、西日本日本海側で多く、沖縄・奄美では少なかった。日照時間は、沖縄・奄美で平年並のほかは少なく、特に北日本で顕著だった。

秋（9～11 月）：

○9 月は全国的に顕著な少雨、11 月は西日本で顕著な多雨

○北日本から西日本にかけ気温の変動大きい

○沖縄・奄美で高温顕著

○台風第 18 号が上陸、暴風や大雨

9 月は全国的に高気圧に覆われ、晴れの日が多く、日照時間が多く、降水量が全国的にかなり少なく、東・西日本を中心に記録的な少雨となった。10 月は、上旬に 2007 年 9 月以来 2 年ぶりに台風第 18 号が本州に上陸し、沖縄地方から北海道にかけての広い範囲で暴風や大雨となった。このため、10 月の降水量は太平洋側で多くなったほか、湿った気流が入りやすく曇りや雨の日が多かった沖縄・奄美でも多くなった。11 月になると、低気圧や前線が日本列島付近をしばしば通り、その影響で北・東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美で降水量は多く、特に西日本で顕著だった。9 月には少雨、10、11 月には多雨と対照的であった。気温は、北日本から西日本にかけては変動が大きく、9 月前半と 10 月の前半、11 月初めと 11 月後半には寒気が流れ込み気温は平年を下回ったが、そのほかの時期は平年を上回った。沖縄・奄美では、9 月から 10 月上旬までは顕著な高温が続き、秋の平均気温はかなり高くなった。

台風の発生は 11 個（平年 11.5 個）、日本に上陸した台風は 1 個（平年 1.1 個）、日本に接近した台風は 5 個（平年 4.3 個）と、それぞれほぼ平年程度だった。

平均気温は、北・東日本は平年並、西日本で高く、沖縄・奄美でかなり高かった。降水量は北・東日本日本海側で少なく、沖縄・奄美で多かった。日照時間は東日本日本海側ではかなり多く、北日本日本海側、東日本太平洋側、西日本太平洋側で多く、沖縄・奄美で少なかった。

4 全国気候表 2009 年

地 点 名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)	
札幌	9.4	(+0.9)	+	1147.0	(102)	+	149	1604.4	(90) -
稚内	6.9	(+0.3)	+	1171.0	(111)	+	170	1393.5	(94) -
北見枝幸	6.3	(+0.5)	+	1029.5	(85)	-*	162	1350.7	()
(統計月数:11)									
旭川	7.2	(+0.5)	+	1146.5	(107)	+	164	1480.5	(92) -
留萌	8.1	(+0.5)	+	1057.5	(90)	-	168	1427.1	(92) -
羽幌	8.0	(+0.6)	+	1237.0	(95)	○	189	1461.1	(91) -*
岩見沢	8.2	(+0.8)	+	989.0	(86)	-	161	1637.8	(94) -
倶知安	7.4	(+0.7)	+	1322.5	(88)	-*	177	1422.1	(97) ○
小樽	8.8	(+0.4)	+	1187.0	(97)	○	175	1472.4	(89) -
小寿都	8.9	(+0.4)	+	1326.0	(114)	+	177	1327.7	(91) -
網走	7.1	(+0.9)	+	905.0	(113)	+	129	1687.3	(91) -
紋別	6.8	(+0.7)	+	978.5	(117)	+	133	1583.2	(92) -
雄武	6.0	(+0.5)	+	1077.0	(121)	+*	143	1461.3	(86) -*
釧路	6.8	(+0.8)	+	1577.0	(151)	+*	106	1933.4	(97) -
根室	6.7	(+0.6)	+	1617.5	(157)	+*	109	1825.5	(98) ○
帯広	7.2	(+0.7)	+	1076.5	(117)	+	96	2002.6	(99) ○
広尾	7.2	(+0.6)	+	2228.0	(128)	+*	126	1720.4	(93) -
室蘭	8.9	(+0.5)	+	1264.5	(104)	○	122	1761.1	(101) ○
苫小牧	8.0	(+0.5)	+	1263.0	(103)	○	115	1590.2	(91) -*
浦河	8.3	(+0.5)	+	1412.0	(128)	+*	126	1812.9	(96) -
函館	9.5	(+0.7)	+	1339.0	(115)	+	156	1677.8	(94) -
江差	10.2	(+0.4)	+	1391.5	(118)	+	157	1434.0	(98) ○
(統計月数:11)									
青森	10.6	(+0.5)	+	1459.5	(113)	+	162	1563.7	(93) -
深浦	10.7	(+0.1)	○	1650.5	(112)	+	155	1422.2	()
(統計月数:11)									
むつ	9.8	(+0.4)	+	1629.5	(126)	+*	153	1599.7	(95) -
八戸	10.5	(+0.5)	+	1205.0	(121)	+*	95	1782.9	(93) -
秋田	12.0	(+0.6)	+	1729.0	(101)	○	172	1531.2	(96) -
盛岡	10.6	(+0.6)	+	1274.5	(102)	○	130	1688.9	(97) ○
大船渡	11.7	(+0.6)	+	1559.5	(103)	○	104	1664.1	(91) -
宮古	10.8	(+0.3)	+	1380.0	(106)	○	98	1797.2	(94) -
仙台	12.9	(+0.8)	+	1303.5	(105)	○	97	1726.2	(94) -
石巻	12.1	(+0.7)	+	1030.5	(97)	○	99	1867.0	(94) -
山形	12.1	(+0.6)	+	1002.0	(89)	○	135	1560.1	(94) -
新庄	11.1	(+0.6)	+	1819.5	(99)	○	189	1253.7	(93) -
酒田	12.9	(+0.6)	+	1835.5	(99)	○	194	1525.0	(96) ○
福島	13.5	(+0.7)	+	1079.5	(98)	○	92	1689.4	(95) -
若松	11.9	(+0.5)	+	1072.0	(95)	○	142	1536.8	(95) -
白河	12.0	(+0.7)	+	1440.5	(106)	+	96	1777.0	(97) -
小名浜	14.0	(+0.9)	+	1489.5	(108)	○	98	1940.3	(94) -
水戸	14.2	(+0.8)	+	1461.0	(110)	+	107	1868.0	(99) ○
館野(つくば)	14.4	(+0.9)	+	1336.0	(108)	+	106	1854.7	(102) ○
宇都宮	14.6	(+1.2)	+*	1394.0	(97)	○	98	1826.2	(94) -
日光	7.3	(+0.6)	+	1889.0	(90)	-	121	1749.9	(97) -
前橋	15.1	(+0.9)	+	986.0	(85)	-	101	2027.5	(99) ○

地 点 名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
熊 谷 秩 父	15.5	(+0.9)	+	1111.5	(89)	—	96	1950.2	(97)	○
	13.5	(+0.7)	+	1166.0	(92)	○	98	1816.0	(96)	—
東 京 大 島 三 宅 八 丈 父 島	16.7	(+0.8)	+	1801.5	(123)	+*	105	1783.3	(97)	—
	16.3	(+0.5)	+	3254.0	(115)	+	122	1711.6	(96)	—
	17.8	(+0.3)	+	2791.0	(96)	○	129	1551.5	(91)	—
	17.7	(+0.2)	○	3313.5	(106)	+	161	1420.3	(100)	○
	23.4	(+0.4)	+	1328.0	(104)	○	108	1959.6	(95)	—
千 葉 銚 子 館 山 勝 浦	16.3	(+0.9)	+	1636.5	(126)	+*	110	1701.7	(91)	—
	15.8	(+0.5)	+	1903.5	(120)	+*	120	1769.6	(91)	—
	16.2	(+0.5)	+	1872.5	(107)	○	116	1853.6	(95)	—
	16.0	(+0.5)	+	2152.0	(113)	+	119	1754.0	(90)	—*
横 浜	16.3	(+0.8)	+	1894.0	(117)	+*	108	1854.1	(97)	—
長 野 松 本 諏 訪 軽 井 沢 飯 田	12.4	(+0.7)	+	975.0	(108)	○	111	1893.9	(100)	○
	12.2	(+0.7)	+	1089.5	(107)	○	97	2043.3	(97)	—
	11.4	(+0.6)	+	1352.5	(103)	○	111	2057.4	(98)	—
	8.7	(+0.8)	+	1117.5	(93)	○	105	1837.7	(97)	○
	13.1	(+0.7)	+	1769.5	(110)	+	122	1969.2	(99)	○
甲 府 河 口 湖	15.1	(+0.8)	+	1023.0	(92)	○	91	2133.6	(100)	○
	11.2	(+0.9)	+*	1494.5	(99)	○	104	1896.4	(99)	○
静 岡 浜 松 御 前 崎 三 島 石 廊 崎 網 代	17.0	(+0.7)	+	2350.5	(101)	○	110	2096.6	(103)	+
	16.6	(+0.6)	+	1875.0	(100)	○	108	2187.4	(101)	○
	16.7	(+0.6)	+	2181.5	(105)	○	113	2137.3	(97)	—
	16.3	(+0.7)	+	1737.5	(93)	○	114	1933.4	(101)	○
	16.8	(+0.3)	+	1727.0	(94)	○	108	2032.9	(97)	○
	16.4	(+0.5)	+	1968.0	(104)	○	113	1765.5	(99)	○
名 古 屋	16.5	(+1.1)	+*	1755.5	(112)	+	103	2150.3]	()	
伊 良 湖	16.4	(+0.7)	+	1664.5	(102)	○	103	(統計月数:11) 2160.1	(97)	—
岐 阜 高 山	16.3	(+0.8)	+	1904.0	(99)	○	107	2122.3	(102)	○
	11.4	(+0.8)	+	1901.5	(110)	○	146	1585.3]	()	
								(統計月数:11)		
津 野 上 野 尾 鷲 四 日 市	16.3	(+0.8)	+	1524.0	(92)	○	101	2074.8	(103)	+
	14.7	(+0.9)	+	1313.5	(94)	○	102	1777.9	(104)	+
	16.3	(+0.4)	+	3793.5	(97)	○	120	1995.9	(105)	+
	15.1	(+0.5)	+	1941.5	(111)	○	110	2012.4	(103)	○
新 潟 相 川 高 田	14.1	(+0.6)	+	1792.5	(101)	○	170	1586.2	(96)	—
	14.0	(+0.4)	+	1561.5	(103)	○	167	1550.5	(93)	—
	14.0	(+0.7)	+	2230.5	(80)	—*	180	1447.3]	()	
								(統計月数:11)		
富 山 伏 木	14.6	(+0.9)	+	2224.0	(99)	○	170	1559.8	(98)	—
	14.1	(+0.4)	+	2163.0	(98)	○	163	1580.8	(98)	○
金 沢 輪 島	14.8	(+0.5)	+	2292.0	(93)	○	163	1702.8	(102)	○
	13.7	(+0.5)	+	1969.0	(91)	—	167	1475.7	(93)	—
福 井 敦 賀	14.7	(+0.4)	+	2067.0	(92)	○	161	1600.0	(99)	○
	15.6	(+0.6)	+	1607.0]	()		149	1492.5	(94)	—
				(統計月数:10)						

地 点 名	平均気温(平年差) (℃)	階級 (℃)	降水量(平年比) (mm)	階級 (%)	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) (h)	階級 (%)
彦 根	15.0	(+0.6) +	1402.0	(87) —	121	1825.1	(100) ○
京 都 舞 鶴	16.1	(+0.5) +	1457.5	(94) ○	109	1775.0	(102) ○
	14.8	(+0.5) +	1932.5	(108) +	134	1456.3	(95) —
大 阪	17.1	(+0.6) +	1165.0	(89) —	105	2000.6	(102) ○
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	17.1	(+0.6) +	1197.5	(95) ○	99	2046.8	(104) +
	14.6	(+0.6) +	2136.0	(107) +	148	1367.3	(91) —
	15.6	(+0.7) +	1290.5	(105) ○	90	2002.7	(102) ○
	15.7	(+0.4) +	1360.5	(93) ○	101	2067.8	(101) ○
奈 良	15.1	(+0.5) +	1287.0	(97) ○	108	1803.3	(98) ○
和 歌 山 潮 岬	16.9	(+0.5) +	1515.5	(113) +	99	2052.3	(99) —
	17.4	(+0.4) +	3247.5	(128) +*	122	2167.7	(100) ○
岡 山 津 山	16.6	(+0.8) +	1074.0	(94) ○	83	1995.8	(99) ○
	14.0	(+0.6) +	1460.0	(99) ○	106	1731.4	(97) —
広 島 呉 福 山	16.4	(+0.3) +	1486.5	(96) ○	85	1996.1	(100) ○
	16.6	(+0.7) +	1439.5	(100) ○	85	2034.0	(102) ○
	15.8	(+0.8) +	996.5	(86) —	85	1988.1	(96) ○
松 江 西 郷 浜 田	15.0	(+0.4) +	1615.0	(90) ○	140	1528.6	(88) —
	14.5	(+0.5) +	1527.0	(87) —	127	1518.0	(84) —*
	15.6	(+0.4) +	1609.0	(94) ○	121	1680.0	(97) —
鳥 取 米 子 境	15.0	(+0.4) +	1851.5	(98) ○	134	1589.0	(95) —
	15.2	(+0.5) +	1666.5	(93) ○	137	1599.8	(91) —
	15.2	(+0.3) +	1770.0	(93) ○	139	1538.1	(88) —
徳 島	16.9	(+0.7) +	1600.5	(104) ○	99	2062.9	(101) ○
高 松 多 度 津	16.9	(+1.1) +*	986.5	(88) —	81	2009.3	(97) —
	16.6	(+0.6) +	1014.0	(93) ○	91	2026.6	(97) —
松 山 宇 和 島	16.9	(+0.8) +*	1302.5	(100) ○	97	2002.9	(102) ○
	17.0	(+0.5) +	1310.5	(79) —*	117	1970.1	(103) ○
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	17.5	(+0.9) +*	2062.5	(79) —	117	2137.4	(101) ○
	17.3	(+0.7) +*	1820.5	(91) ○	108	2091.9	(104) +
	18.5	(+0.6) +	2738.5	(113) +	114	2123.5]	()
						(統計月数:11)	
	17.0	(+0.6) +	2520.5	(107) +	120	2181.3	(102) ○
山 口 下 関 萩	15.8	(+0.8) +	2016.5	(107) +	109	1882.8	(99) ○
	17.1	(+0.9) +	1644.0	(98) ○	98	1828.6	(96) —
	15.7	(+0.4) +	1984.5	(117) +	124	1649.0	(95) —
福 岡 飯 塚	17.3	(+0.7) +	1692.0	(104) ○	101	1807.0	(98) ○
	15.9	(+0.5) +	1919.5	(107) +	112	1777.4	(99) ○
大 分 日 田	17.0	(+1.0) +*	1294.5	(77) —	87	1999.4	(103) ○
	15.8	(+0.7) +	1579.5	(86) —	107	1766.0	(101) ○

地 点 名	平均気温(平年差)	階級	降水量(平年比)	階級	降水日数	日照時間(平年比)	階級			
	(℃)	(℃)	(mm)	(%)	≥1mm	(h)	(%)			
長崎 厳原 平戸 佐世保 雲仙 福江	17.4	(+0.5)	+	1801.0	(92)	—	105	1900.2	(102)	○
	16.0	(+0.5)	+	2080.0	(98)	○	105	1764.2	(94)	—
	16.3	(+0.4)	+	2026.5	(95)	○	97	1668.3	(93)	—
	17.3	(+0.6)	+	2092.5	(107)	○	102	1907.3	(102)	○
	13.1	(+0.6)	++	2404.5	(81)	—	117	1417.0	(99)	○
	17.2	(+0.7)	++	2143.5	(91)	—	110	1760.8	(102)	○
佐賀	16.9	(+0.8)	+	1704.5	(90)	○	92	1947.0	(103)	○
熊本 阿蘇 人吉 牛深	17.5	(+1.0)	++	1565.5	(79)	—*	99	1985.3	(101)	○
	10.3	(+0.7)	++	2674.0	(82)	—	127	1541.0	(102)	○
	16.0	(+0.8)	++	1942.0	(81)	—	119	1862.4	(104)	+
	18.4	(+0.6)	+	1637.5]	()		113]	2009.5	(104)	+
			[統計月数:11] (統計月数:11)							
宮崎 延岡 都城 油津	17.8	(+0.6)	+	2219.0	(90)	○	106	2172.4	(103)	+
	17.0	(+0.7)	++	1670.5	(72)	—*	96	2064.2	(97)	—
	16.9	(+0.8)	++	1870.0]	()		115]	1941.8	(99)	○
				[統計月数:11] (統計月数:11)						
	18.6	(+0.7)	++	2316.5	(89)	○	119	2015.7	(103)	+
鹿児島 阿久根 枕崎 屋久島 種子島 名瀬 沖永良部	19.0	(+0.7)	++	1530.0	(67)	—*	110	1958.7	(102)	+
	17.6	(+0.7)	++	1642.5	(77)	—	121	1974.0	(102)	○
	18.2	(+0.4)	+	1654.5	(77)	—	111	1984.1	(104)	+
	19.8	(+0.6)	++	3534.0	(81)	—	149	1561.1	(103)	+
	19.9	(+0.3)	+	1768.0	(76)	—	114	1757.4	(94)	—
	21.8	(+0.3)	+	2652.0	(91)	○	163	1422.7	(102)	○
	22.6	(+0.3)	+	1935.5	(98)	○	126	1948.8	(104)	+
那覇 名護 久米島 宮古島 石垣島 西表島 与那国島 南大東島	23.4	(+0.7)	++	1864.5	(92)	○	118	1876.6	(103)	+
	22.9	(+0.4)	+	1653.5	(78)	—	107	1855.1	(105)	+
	23.2	(+0.5)	++	1764.5	(83)	—	123	1774.9	(102)	○
	23.9	(+0.6)	++	1840.5	(91)	○	125	1867.9	(106)	+
	24.6	(+0.6)	++	1689.0	(82)	—	115	1981.2	(107)	+
	23.9	(+0.2)	+	2036.5	(87)	—	132	1864.5	(112)	+
	23.9	(+0.3)	+	2187.5	(93)	○	149	1723.9	(109)	++
	23.4	(+0.3)	+	1376.5	(83)	—	94	2255.4	(109)	++

(注) 1. 平年値は 1971～2000 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い (多い) ○: 平年並 -: 低い (少ない)

各階級の区分値は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる (各階級が 10 個ずつになる) ように決めた。

また、値が 1971～2000 年の観測値の上位または下位 10%に相当する場合には階級の「+-」に * を付加した。この場合には

かなり高い (多い)

かなり低い (少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、年別値を求める際に使用したデータ (月別値) に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値 (準正常値) は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値 (資料不足値) については、値の下に記載した統計月数 (統計に用いた、品質が十分な月別値の数) を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

5 順位更新表 2009 年

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

年平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
2	宇都宮	14.6 =	+1.2	14.8 (2004)	1890	13.4
3	石垣島	24.6 =	+0.6	25.4 (1998)	1896	24.0
	宮古島	23.9 =	+0.6	24.8 (1998)	1938	23.3
	名護	22.9 =	+0.4	23.8 (1998)	1966	22.5

年平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

年降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	根室	1617.5	157	1459.6 (1920)	1879	1030.0
2	釧路	1577.0	151	1703.9 (1920)	1910	1045.2

年降水量少ない方からの順位更新

3位以内はなし

年間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	西表島	1864.5	112	1823.3 (1963)	1959	1668.9

年間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、年別値を求める際に使用したデータ (月別値) に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている (資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは 1971~2000 年の 30 年間の値を平均したものである。